

(お知らせ)

令和5年1月27日
航空幕僚監部

コープ・ノース23における日米豪共同訓練の実施について

航空自衛隊は、下記のとおり、「自由で開かれたインド太平洋」の維持・強化に資するため、コープ・ノース23における日米豪共同訓練を実施します。

記

1 目的

日米豪の共同訓練を実施し、実戦的訓練環境の下、部隊の戦術技量、日米共同対処能力及び参加国間の相互運用性の向上を図る。また、日米豪の3カ国にフランス及びカナダも加えて人道支援・災害救援活動に係る共同訓練を実施し、部隊の能力及び参加国間の連携要領の向上を図る。

2 期間

令和5年1月23日(月)～同年3月4日(土)
(訓練期間：令和5年2月8日(水)～同年2月24日(金))

3 実施場所

- (1) アメリカ合衆国グアム島
- (2) アメリカ合衆国北マリアナ諸島
- (3) 前2号に規定する場所の周辺空域
- (4) パラオ共和国ロマン・トメトウチェル国際空港
- (5) 海上自衛隊硫黄島航空基地

4 主要参加部隊等

第8航空団(築城)、第9航空団(那覇)、航空戦術教導団(百里等)、航空救難団(入間等)、警戒航空団(浜松)、第1輸送航空隊(小牧)、第2輸送航空隊(入間)、第3輸送航空隊(美保)、航空保安管制群(府中)、航空気象群(府中)及び航空機動衛生隊(小牧)

F-15J/DJ×6機、F-2A/B×6機、UH-60J×1機、E-767×1機、K/C-130H×2機及びKC-767×1機(人員約500名)

5 主要訓練項目

防空戦闘訓練、戦術攻撃訓練、空対地爆撃訓練、搜索救難訓練、戦術空輸訓練、物料投下訓練、即応機動訓練、警備訓練、滑走路被害復旧訓練及び航空医療搬送訓練

6 その他

新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施します。